

第39回研修、第43回研修につきましては、定員に達しましたので
募集を締め切らせていただきます。（2017年9月6日）

京都大学医学部附属病院 がんセンター

がんチーム医療研修

～患者とスタッフのための医療安全～

分子標的薬・免疫チェックポイント阻害剤のマネージメントを中心に

〔第8期 2017年10月～2018年3月〕

ご 案 内



京都大学医学部附属病院 がんセンター
がん診療連携拠点病院事業

ご挨拶

京大病院がんセンターでは、2011年よりがん薬物療法に係わる医師、看護師、薬剤師を対象に、抗がん薬に関する最新かつ高度な専門的知識の普及、およびチーム医療の養成を目的とした研修を毎年テーマを掲げて実施しております。

がん薬物療法の運用には、急速な医療の進歩に対して柔軟に対応できる多職種の連携が不可欠であり、チーム医療がうまく機能してこそ質の高いがん医療の提供が可能になると考えております。

近年、第4のがん治療薬として免疫チェックポイント阻害剤が臨床に登場し、益々がん薬物療法は高度・複雑化しております。また、医療スタッフにとっては、患者さんの副作用マネジメントだけではなく、暴露問題等の薬物療法を取り巻く「安全管理」にもその対策が求められています。

今年度は昨年度と同様に「患者とスタッフのための医療安全」をテーマに、各施設における医師・薬剤師・看護師のチーム医療をご紹介ご検討いただき、京大病院がんセンターのスタッフと共にがんチーム医療の充実を図る機会にしたいと考えております。

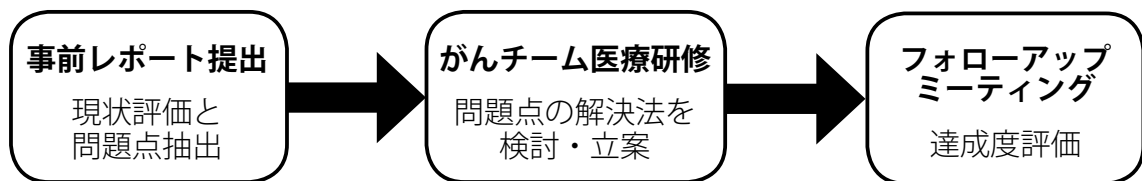
研修要項をご参照の上、参加をご検討くださいますよう、ご案内申し上げます。

研修要項

【主催】

京都大学医学部附属病院 がんセンター

【概要】



【目的】

京大病院がんセンターにおけるがんチーム医療のシステムとがん薬物療法に関する知識や技術を、研修全体を通じて修得いただくことを主な目的としております。

また、今年度は「患者とスタッフのための医療安全」に対する参加施設の取り組みをご提供いただき、各々の施設の対策を立案し、最終的にはフォローアップミーティングで達成度を評価する予定です。

【研修内容】

- ・ 新規分子標的薬、免疫チェックポイント阻害剤の副作用マネージメントにおける各職種の役割・連携についての講義
- ・ 京大病院がんセンター施設等見学 / 曝露対策、投与や調製段階での安全管理のご紹介
- ・ がん患者の精神的・身体的リスクマネジメントの取り組み
- ・ 大腸がんユニットカンファレンス参加
- ・ 職種別のグループワーク
- ・ 参加施設の現状評価と問題点に関して情報共有し、解決法を検討・立案
(今年度のテーマは「患者とスタッフのための医療安全」です)
- ・ 京大病院がんセンターの資料を参考とした、自施設用の説明文書や学習資料の作成

【研修場所】 主に京大病院積貞棟 1 階（がんセンター外来がん診療部 がん薬物治療科）

【対象】 がん薬物療法を中心的に行う医師、薬剤師、看護師

【定員】 1 回につき 3～4 施設／1 施設当たり医師・薬剤師・看護師各 1 名、3 名 1 組

【日程】 ~~第 39 回：2017 年 10 月 31 日（火）・11 月 1 日（水）~~ 募集は締め切りました。

第 40 回：2017 年 11 月 28 日（火）・29 日（水）

第 41 回：2017 年 12 月 12 日（火）・13 日（水）

第 42 回：2018 年 1 月 16 日（火）・17 日（水）

~~第 43 回：2018 年 2 月 6 日（火）・7 日（水）~~ 募集は締め切りました。

第 44 回：2018 年 3 月 6 日（火）・7 日（水）

【プログラム（予定）】 詳細は研修の 1 か月前にご案内いたします。

第 1 日目		第 2 日目	
時間	研修内容	時間	研修内容
9:45	受付開始	9:30	見学：がんセンター＜外来化学療法室 / 病棟＞ （曝露対策・投与時の安全管理の実際）
10:00	研修オリエンテーション	10:15	見学：薬剤部ミキシング室 （曝露対策・調剤時の安全管理の実際）
10:10	講義：医師（免疫チェックポイント阻害剤）	11:00	発表 / ディスカッション
11:00	講義：看護師（緩和ケア）	12:00	昼食（質疑応答 / 意見交換）
11:30	講義：医師（新規分子標的薬）	13:00	
12:00	昼食（自己紹介 / 質疑応答）	13:00	
13:00	講義：副作用のマネジメント（薬剤師・看護師）	13:30	修了式
13:50	講義：曝露対策（薬剤師・看護師）		
14:45	職種別グループワーク / 発表		
16:00	がんセンター大腸がんユニットカンファ見学		
17:00	施設別グループワーク		
19:00	（ゴールの考察 / 発表スライド作成）		

【フォローアップミーティング】

当研修の参加施設を対象に、研修後の目標に向けての活動や経過、成果等のご報告、意見交換を行う予定です。開催時期につきましては、2018 年 9 月 22 日（土）を予定しております。詳細は、研修参加時にお知らせいたします。

【申込方法】

京大病院がんチーム医療研修 参加申込書（様式 1）に必要事項を記入の上、締切日必着にて、「京都大学医学部附属病院がんセンター がんチーム医療研修事務局」宛て郵送、FAX、又は E-mail により提出してください。

＊ 1 施設 1 組のみの受付とさせていただきます。

＊ 参加可能な日程が複数回ございます場合は、その旨ご記載ください。

各回開催の 1 ヶ月前までに最終調整をさせていただきます。

＊ ご応募が定員に達した場合は、早期に締め切りといたします。その際は京大病院がんセンター WEB サイト (<http://www.cancer.kuhp.kyoto-u.ac.jp/>) にてお知らせいたします。

＊ 締切日までに申込みが 3 施設に満たない回は中止とし、別日程の回に参加を調整させていただく場合がございます。

＊ 3 職種のチームでの参加が難しい場合、オブザーバとして単独職種で参加が可能な場合がございます。当方までご相談ください。

【参加費】 無料（交通費、宿泊費はご負担願います）

【お持ち頂くもの】 パソコン 1 台（資料作成や、スライド作成をしていただきます）

【修了証書の授与】 研修修了者には、修了証書を交付いたします。

【問合せ及び申込書の送付先】

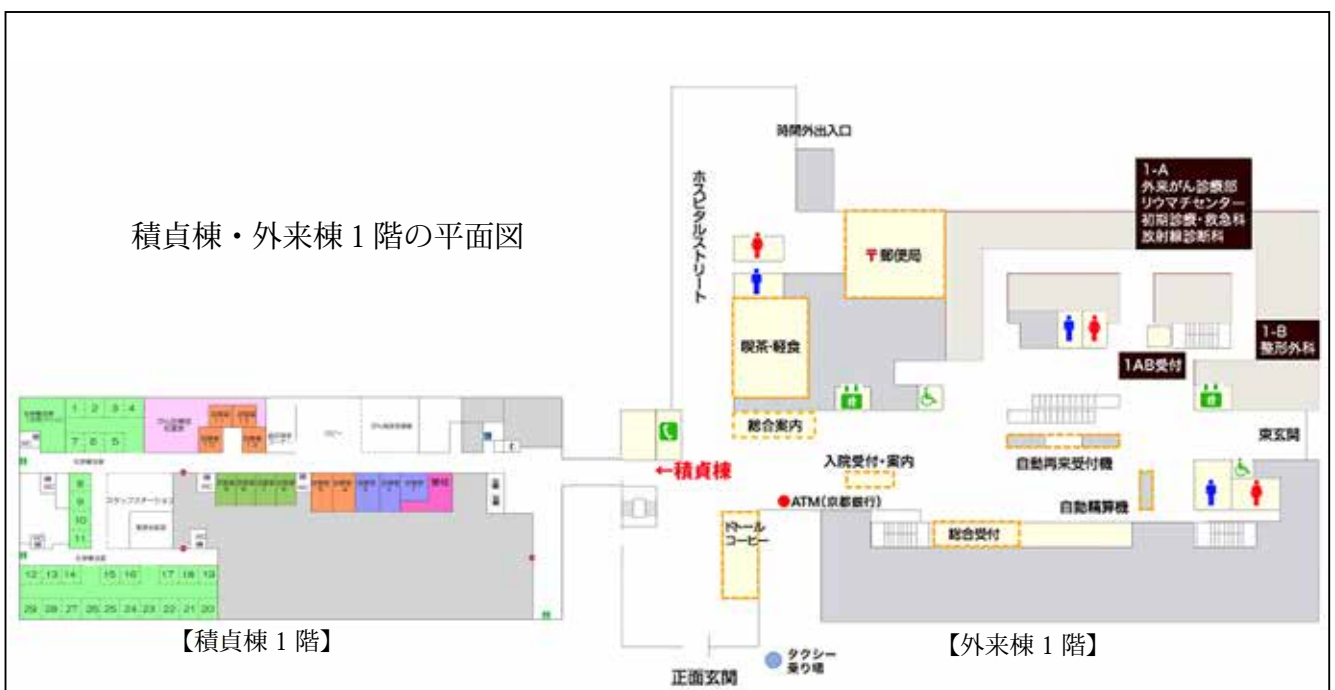
〒 606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54
 京都大学医学部附属病院 がんセンターがん教育研修部
 「京大病院がんチーム医療研修 事務局」宛て

tel : 075-366-7522 fax : 075-366-7523 E-mail : eduoncology@kuhp.kyoto-u.ac.jp

【研修会場案内】：京大病院案内図



積貞棟・外来棟 1 階の平面図



京都大学病院 がんチーム医療研修 参加申込書

京都大学医学部附属病院 病院長 稲垣 暢也 殿

申込年月日 平成 年 月 日

ふりがな 氏名	職名	所属診療科 役職 (専門・認定をお持ちの場合ご記載下さい)	経験 年数	性別	年齢
	医師		年		
	薬剤師		年		
	看護師		年		
所属施設名					
所在地	〒 都道府県 Tel() - / Fax() -				
担当者 (連絡先)	(氏名)	Tel: () -			
	(所属)	Fax: () -			
		E-mail: @			
参加希望回に○印 ・参加が可能な日程が複数回ある場合は、 優先順位をご記載 ください。 ・締切日までに、お申込みが3施設に満たない場合は、中止となります。別日程で調整させていただく場合がございます。 ・開催中止の場合は、締切日までにご連絡いたします。 ・3職種でのチーム参加が難しい場合、オブザーバとして単職種で参加が可能な場合があります。ご相談ください。	<input type="checkbox"/> 第39回 2017年10月31日(火)・11月1日(水)	2017年9月12日 締切			
	<input type="checkbox"/> 第40回 2017年11月28日(火)・29日(水)	2017年10月10日 締切			
	<input type="checkbox"/> 第41回 2017年12月12日(火)・13日(水)	2017年10月24日 締切			
	<input type="checkbox"/> 第42回 2018年1月16日(火)・17日(水)	2017年11月28日 締切			
	<input type="checkbox"/> 第43回 2018年2月6日(火)・7日(水)	2017年12月19日 締切			
	<input type="checkbox"/> 第44回 2018年3月6日(火)・7日(水)	2018年1月16日 締切			
上記の者の参加を申し込みます					
・所属施設名					
・所属施設長氏名					
印					

【申込先】〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町54

京都大学医学部附属病院 がんセンターがん教育研修部

「京大病院がんチーム医療研修 事務局」宛て

Tel: 075-366-7522 Fax: 075-366-7523 E-mail: eduoncology@kuhp.kyoto-u.ac.jp

京大病院がんセンターWEBサイト <http://www.cancer.kuhp.kyoto-u.ac.jp/>